

拠出金名： エスカップ基金拠出金

国際機関等名	国連アジア太平洋経済社会委員会 (略称) ESCAP					
種 別	○国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局地域政策課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	142,618	1,169		1\$ = 122円	(2002年) 12.3	100
平成13年度	173,394	1,621		1\$ = 107円	(2001年)	100
平成12年度	218,610	2,082		1\$ = 105円	(2000年)	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	オランダ		21.9			
2位	日本		12.3			
3位	韓国		6.9			
4位	ドイツ		4.4			
5位	中国		3.3			
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
ESCAPは、普遍的にアジア・太平洋地域の全ての国をカバーし、経済社会開発のための広範な技術協力を実施している唯一の国際機関であり、本地域で活動する各種国連機関との重要な指導的役割を果たしていることを評価。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
総会下部各委員会組織の改編及び事務職員の削減を織り込んだ全サブプログラムの見直し(従来の10サブプログラムを7つに統合)などが行われている。更に、一昨年4月の総会で我が国が提案のレビューメカニズムの強化を盛り込んだ提言が採択され、右実施努力を行っているところ。						
邦人職員数 うち幹部以上	111 人 (注2) うち 5 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		2,492 人 (注2) 4.45 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
人道問題担当事務次長(USG)		大島 賢三				
管理局事務次長補(ASG)		丹羽 敏之				
JIU監査官(D2)		久山 純弘				
政務局アフリカI部(D1)		持田 繁				
アジア太平洋経済社会委員会 事務局次長(D2)		大海渡桂子				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
(1) 国連代表部内に「国連邦人職員増強・支援委員会」を設置し、邦人職員の採用、昇進の働きかけ、フォローアップを強化。						
(2) 2000年以降、国連事務局より邦人職員採用を目的として、面接等のほか邦人職員増強に関する広報活動を行う採用ミッションの訪日を受け入れており、今年度も採用ミッションの訪日を受け入れる予定。						
(3) 国連職員採用競争試験(若手職員を対象)合格者増に向け応募促進と実施支援を今後も引き続き実施。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(注2) 2002年6月30日現在(国連事務局作成資料)、衡平な地理的配分の原則が適用されるポストに勤務する職員数であり、国連事務局本部、ESCAP等地域経済委員会、UNCTAD、OHCHRの職員を示す。

(参考) ESCAPには、この他にESCAP/CGPRTセンターに対し農林水産省より拠出あり。